

フルマネージドサービスをグローバルに提供する

日立のSAP HANA®クラウドサービス

大量データを超高速で処理できるインメモリデータベース「SAP HANA」。日立は、SAP HANA基盤のクラウドサービスをグローバルで提供しており、環境構築から運用まで一括したフルマネージドサービスによりお客さまの負荷を軽減します。これにより、ビジネス環境の変化に合わせ、SAPシステムのグローバル展開やSAP S/4HANA®への移行・構築をサポートします。

SAP HANAへの移行をグローバルに支援

日立は、1994年にSAP社のソリューションパートナーとなって以降、日立グループ全体で1,000人以上のSAP認定エンジニアを育成し、そのビジネス範囲をプラットフォームへと拡大してきました。SAP関連ビジネスでは、国内トップクラスの実績を誇ります。また2015年にはSAPシステムのマネージドサービスやクラウドサービスで全世界約400社以上への導入実績をもつoXya社（本社・フランス）が日立グループの一員となりました。

SAP ERPの保守期限切れ（2025年）が迫るなか、いま多くの企業では後継製品SAP S/4HANAへの移行が重要なテーマとなっています。

そこで日立は、oXya社の豊富な実績と、これまで日立が培ってきたSIやプラットフォームのノウハウを融合したSAP HANAクラウドサービスを提供しています。以下に本サービスの特長である「アセスメント」「フルマネージドサービス」

「お客さまアカウントチーム」「グローバル統一サービス」を紹介します。

間を最小化することができます。

※1 Infrastructure as a Service

日立のSAP HANAクラウドサービスの特長

■アセスメント

お客さまに適したソリューションを提供するため、導入前のヒアリングから課題の抽出、解決策の検討・提案といったアセスメントサービスを実施。SAP HANAを基盤とした、お客さまのビジネス価値最大化に貢献します。

■フルマネージドサービス

日立のSAP HANAクラウドサービスは、データセンター設備やインフラリソースの提供はもちろん、OS運用、SAP HANAを含むSAPベースの運用などを一括して提供するフルマネージドサービスです。SAPシステムの運用とIaaS※1が分離されている一般的なサービスとは異なり、日立がすべてをシームレスにサポートするため、お客さまの運用負担や導入期

■お客さまアカウントチーム

お客さまごとにSAPシステムの知識を有したエンジニアがチームで対応します。担当チームは、ハードウェア、OS、SAP HANA、SAPベースなど各分野に精通したエンジニアで編成しており、このチームが構築から運用までワンストップでサービスを提供します。お客さまのシステムを深く理解した担当チームが、万一の障害や問い合わせにも迅速かつきめ細やかに対応します。

■グローバル統一サービス

国内外の日立グループが培ってきた全世界に広がるサービス提供体制やインフラを活用して、グローバルで共通のサービスを提供します。これにより、お客さま企業が海外展開する場合も、日立が国境を越えて統一したサービスをワンストップで提供。国内では数少ない導入ケースに対しても、グローバルでの豊富な経験に基づくノウハウを活用し、適切なサービスをお客さま

日立のSAP HANAクラウドサービス

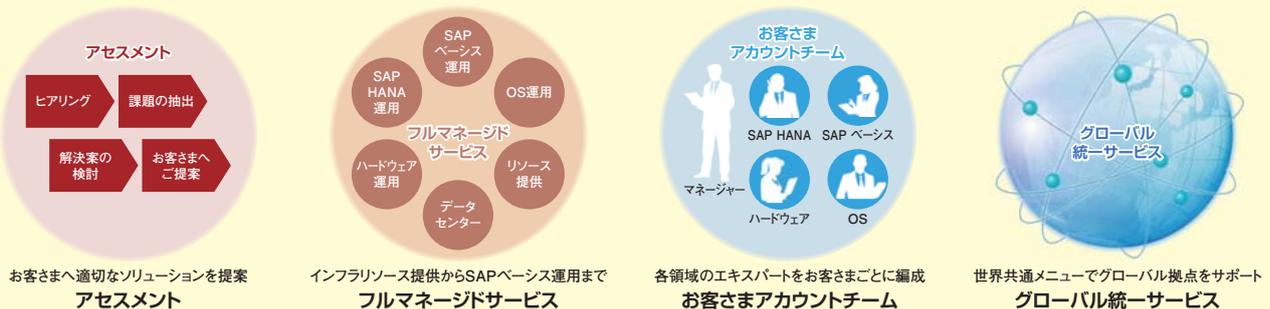


図1 SAP HANAクラウドサービスの特長

へ提供することが可能です。

(事例)国内メーカーA社「導入効果を POCで見極め、安心して導入できた」

日立のSAP HANAクラウドサービスは、すでに国内外の多くのお客さまに活用されています。今回は国内メーカーA社の事例を紹介します。

SAP S/4HANAへの移行を見据えたSAP Business Suite powered by SAP HANAのクラウド化を検討していたA社は、基幹業務であるMRP(資材所要量計画)処理の性能向上がSAP HANA上で本当に実現できるかどうか、事前に検証したいと考えていました。そこで日立は運用サービスメニューのひとつとして提供している「Cloud Service for POC(プレ開発環境提供サービス)」を提案。SAP HANA上での実行に最適化した形で、お客さまのMRP処理のPOC(Proof of Concept: 概念実証)を行い、約70%の時間短縮を実証しました。

日本では適用例の少なかったシステム構成の要求に対しても、oXya社のグローバルノウハウを活用し、お客さまの懸念を構築前に払拭。正式導入を決定されたお客さまに対し、日立はPOCの担当チームをそのまま「お客さまアカウントチーム」としてアサインし、構築か

ら導入・運用まで、ご安心いただける形でのサービス提供を実現しました。

日立のSAP HANAクラウドサービスを 日立グループでも活用中

日立のSAP HANAクラウドサービスは、世界有数の大規模SAPシステムである日立のERPプラットフォームに活用されています。現在、日立はグループ各社が個別に導入してきたSAP環境(約40社70システム)の共通化と運用・保守業務の標準化によるコスト削減を推進しています。これまでに8システムの集約が完了し、今後2020年までに30システムを順次集約していく計画です。日立の大規模SAPシステムのプラットフォームとして活用されているという実績もあり、

日立グループで利用するなかで出た要望を、お客さまのサービスの改善に役立てていきます。

高品質な SAP HANAクラウドサービス

日立では、SAP社のアウトソーシングパートナー認定を取得し、内部統制に関する報告の枠組みであるSOC(Service Organization Controls)に対応しています。お客さまは基幹業務に適した高品質かつ透明性の高いサービスを安心して利用することが可能です。

これからも日立は、さらなる品質向上および安定したサービスの提供を推進し、グローバルに展開するお客さまのビジネス価値創出に貢献していきます。

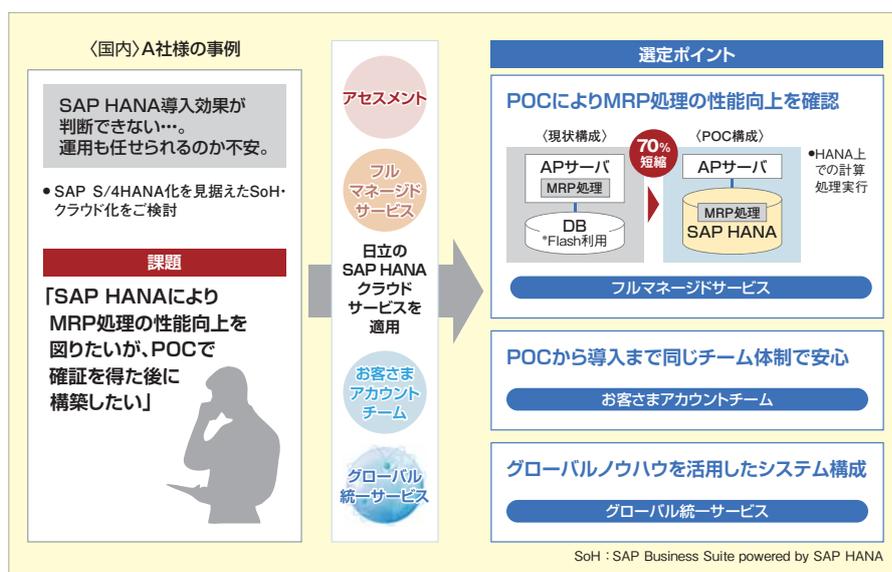


図2 国内メーカー A社事例

お問い合わせ先

(株)日立製作所 ITプロダクツ統括本部
http://www.hitachi.co.jp/sap_hana_cloud/